

県内大学等の産学官連携窓口



国立大学法人信州大学学術研究・産学官連携推進機構〔サイロ〕

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suirlo/>)

平成28年4月1日付けで学術研究推進機構と産学官・社会連携推進機構とを発展的に改組し、学術研究・産学官連携推進機構（Shinshu University-Innovative Reserch&Liaison Organization）（サイロ）を設置しました。

地域	組織名	住 所	問い合わせ先
長野	学術研究・産学官連携推進機構 長野（工学）ステーション	長野市若里4-17-1 工学部内	☎026-269-5700
	長野市ものづくり支援センター （UFO-Nagano）		☎026-226-0180
	学術研究・産学官連携推進機構 長野（教育）ステーション	長野市西長野6の口 教育学部内	☎026-238-4084
上田	学術研究・産学官連携推進機構 上田ステーション	上田市常田3-15-1 繊維学部内	☎0268-21-5597
	AREC（上田市産学官連携支援施設）		☎0268-21-4377
松本	学術研究・産学官連携推進機構 本部・松本ステーション （研究推進部産学官地域連携課）	松本市旭3-1-1 信州地域技術メディカル展開センター内	☎0263-37-2091
伊那	学術研究・産学官連携推進機構 伊那ステーション	上伊那郡南箕輪村8304 農学部内	☎0265-77-1648

公立諏訪東京理科大学 (<https://www.sus.ac.jp/localarea/tlo/>)

組織名：諏訪東京理科大学産学連携センター [住所：茅野市豊平5000-1 ☎0266-73-1345]



長野工業高等専門学校 (<https://www.nagano-nct.ac.jp/nrtc71/>)

組織名：長野高専地域共同テクノセンター [住所：長野市徳間716 ☎026-295-7560]



大学等の技術移転機関 (<https://www.shinshu-tlo.co.jp/>)

組織名：株式会社信州TLO [住所：上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 ☎0268-25-5181]

信州大学や長野工業高等専門学校の研究成果を産業界に技術移転するための組織（承認TLO）です。技術移転業務、共同研究・委託研究の仲介、特許の取得・権利化支援、大学・高専等の技術シーズの発掘・評価等を行っています。



長野県立大学 (<https://www.u-nagano.ac.jp/cooperation/csi/>)

組織名：ソーシャル・イノベーション創出センター [住所：長野市西後町614-1 ☎026-262-1725]



県内大学・公設試験場の機器を利用したい

信州地域の国公立大学等の学術研究機関などが保有する研究開発用機器の共同利用化を促進するため、信州共用機器ネットワーク「SHINE（シャイン）」を設立しました。

長野県内の研究用共同利用機器が横断的に検索・予約できます。研究設備の検索・予約につきましては、下記のサイトからご確認ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/project/corefacility/>



航空機システム産業振興拠点（エス・バード）の環境試験機

（公財）南信州・飯田産業センター 飯田工業技術試験研究所では、航空機産業に不可欠な環境試験機を整備しています。令和4年4月、試験所、校正機関に対する国際標準規格であるISO/IEC 17025の認定を取得しました。

✦ 着氷試験装置（平成29年3月導入）

試験概要	地上から上空までの気圧、気温、湿度を再現し、この環境下での航空機の装備品等の安全性・信頼性を評価
試験室内寸	W1,500mm × H1,500mm × D4,000mm
圧力範囲	101.3kPa（大気圧）～10.7kPa（高度52,000ft相当）
温度範囲	大気圧：-70℃～100℃ 10.7kPa～大気圧：-60℃～100℃
湿度範囲	大気圧：20%～95% 10,000ft：20%～85% 5℃～15℃：95%
製造者	エスペック株式会社（大阪府）



✦ 防爆性試験評価装置（平成30年3月導入）

試験概要	航空機システムが、可燃性ガス雰囲気の中で動作させた際に漏電や火花などが生じ爆発しないかどうか試験し、装備品等の安全性・信頼性を評価
試験室内寸	φ1,500mm × L2,000mm （メインチャンバ、サブチャンバは第二種圧力容器構造規格）
圧力範囲	大気圧～100,000ft（101.3kPa～4kPa）
温度範囲	10℃～260℃
製造者	株式会社羽生田鉄工所（長野市）



✦ 燃焼・耐火性試験装置（平成31年3月導入）

試験概要	航空機部品及び材料の燃えやすさ、炎の伝わり方、発生するガスなどを評価
導入機種	<ul style="list-style-type: none"> ・燃焼性試験チャンバー ・放射パネルチャンバー ・ガス分析装置 ・オイルバーナー試験装置 ・放熱率試験チャンバー ・煙密度試験チャンバー ・垂直炎伝達性試験チャンバー
製造者	マーリンエンジニアリング社（米国）



✦ 高速温度変化試験装置（令和2年3月導入）

試験概要	地上から上空、極地などにおける急激な温度変化を再現し、その環境下での航空機の装備品等の安全性・信頼性を評価
試験室内寸	W1,500mm × H1,200mm × D1,000mm
温度範囲	-70℃～180℃
温度変化速度	-57℃～86℃ 10℃/分（リニア）
製造者	エスペック株式会社（大阪府）



✦ 高周波振動試験装置（令和3年3月導入）

試験概要	航空機装備品に温度と振動を繰り返す環境ストレスを加えることにより正常に動作することを確認し、安全性・信頼性を評価
テーブルサイズ	最大800mm × 800mm（5Hz～2,000Hz）
加振力	35kN以上（サイン波）ただし3,000Hzまで定格加振が可能
使用温度域	-55℃～150℃（恒温槽取付時）
製造者	エミック株式会社（東京都）



お問い合わせ先 （公財）南信州・飯田産業センター 飯田工業技術試験研究所
〒395-0001 長野県飯田市座光寺3349-1（エス・バード内）
TEL：0265-52-1630 FAX：0265-21-3134
E-mail：tec@isilip.com URL：https://www.isilip.com/



エス・バード パンフレット https://www.isilip.com/wp/wp-content/uploads/2020/03/エス・バード_パンフレット.pdf